

第7回日本蘇生科学シンポジウム (J-ReSS)

-集中治療領域における蘇生科学の実践-

開催日時 : 2014年3月1日(土) 9:00~17:00

会場 : 国立京都国際会館 RoomB-1

参加費 : 2,000円

※事前登録はございませんので、当日会場で参加費をお支払いください。

※第41回日本集中治療医学会学術集会に参加登録の方は参加費は無料です。

プログラム

開会挨拶 [9:00-9:05]

氏家良人(第41回日本集中治療医学会会長)

トピックス:2015年ガイドライン作成での論点 [9:05-10:50]

- | | |
|--------|---|
| 座長 | 多田恵一(浜脇整形外科病院)、岡田和夫(日本蘇生協議会会長) |
| 1. BLS | 坂本哲也(帝京大学) |
| 2. ALS | 相引眞幸(愛媛大学) |
| 3. EIT | 石見 拓(京都大学) |
| 4. ACS | 野々木宏(静岡県立総合病院) |
| 5. 小児 | 新田雅彦(大阪医科大学) |
| 6. 新生児 | 田村正徳(埼玉医科大学) |
| 特別発言 | Prof. Andrea Gabrielli, (University of Florida College of Medicine) |

教育講演:ガイドライン作成方法の潮流 [10:50-11:30]

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 座長 | 石川雅巳(呉共済病院) |
| 1. なぜILCORはGRADEシステムを導入したのか? | 野々木 宏(静岡県立総合病院) |
| 2. ガイドライン作成に役立つGRADEシステム | 大田えりか(国立成育医療研究センター) |

ポスターセッション (JRC-Award選考対象) [11:35-12:05]

ランチョンセミナー [12:10-13:10]

パネルディスカッション:地域における蘇生科学の実践 チーム医療 [13:30-15:00]

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 座長 | 石井史子(岡山赤十字病院)、藤田 智(旭川医科大学) |
| 1. 一般市民へのCPR教育方法 | 西山知佳(京都大学) |
| 2. 心肺停止を来す前の早期発見、認識 | 浅越博之(岡山旭東病院) |
| 3. 救急搬送時の蘇生効果のモニタリングの試み | 伊藤 幹(札幌市消防局) |
| 4. 心肺蘇生に伴う一般市民のPTSD | 畑中美穂(名城大学) |
| 5. 行政、地域住民とのコラボレーション | 角南和治(岡山協立病院) |
| 6. 心拍再開後ケア実践へのシミュレーション | 武田 聡(東京慈恵会医科大学) |

シンポジウム:救急・集中治療領域における蘇生科学の実践 [15:15-17:00]

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 座長 | 長尾建(日本大学)、畑中哲生(救急救命九州研修所) |
| 1. 病院前心肺停止に対するECPRの現状と今後 | 長尾 健(日本大学) |
| 2. ウツタインデータから見えた心肺蘇生法 | 北村哲久(大阪大学) |
| 3. 咽頭冷却と脳保護効果 | 武田吉正(岡山大学) |
| 4. 小児/新生児領域の心肺蘇生とその問題点 | 茨 聡(鹿児島市立病院) |
| 5. 循環器領域における緊急PCIと蘇生後循環管理 | 田原良雄(横浜市立大学附属市民総合医療センター) |
| 6. 心拍再開後の急性期神経集中治療 | 黒田泰弘(香川大学) |

JRC Award表彰・開会挨拶 [17:00-] 岡田和夫(日本蘇生協議会会長)

※プログラム詳細および演題応募につきましては、第41回日本集中治療医学会HP(<http://www2.convention.co.jp/41tic/>)
または日本蘇生科学協議会HP(<http://jrc.umin.ac.jp/>)のご案内よりご確認ください。

会 長 氏家良人(岡山大学救急医学)
 実行委員長 野々木宏(静岡県立総合病院)
 実行委員 一般社団法人日本集中治療医学会、特定非営利活動法人NPO救命おかやま
 【お問い合わせ・連絡先】 第41回日本集中治療医学会事務局
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野内
 TEL: 086-235-7426 E-mail: jicm41@cc.okayama-u.ac.jp

第7回日本蘇生科学シンポジウム (J-ReSS)

-集中治療領域における蘇生科学の実践-

開催日時 2014年3月1日(土) 9:00~17:00

会場 国立京都国際会館 RoomB-1

会長 氏家良人(第41回日本集中治療医学会会長、岡山大学)

実行委員長 野々木宏(静岡県立総合病院)

実行委員 一般社団法人日本集中治療医学会、非営利活動法人NPO 救命おかやま

参加費 2,000円

※事前登録はございませんので、当日会場に参加費をお支払いください。

※第41回日本集中治療医学会学術集会に参加登録の方は参加費無料です。

開催主旨

本シンポジウムはわが国における蘇生科学の推進のため、AHAで開催されているReSSに準じて、日本蘇生協議会(JRC)に参画学会の学術集会開催時に開催されてきました。JRCは、2010年10月19日に国際蘇生連絡委員会(ILCOR)のコンセンサス(CoSTR)により、救急と蘇生に関するガイドラインを世界同時に発表しました。このガイドラインでは、心拍再開後の集中治療ケアに重点が置かれ、集中治療医学会領域の貢献が実践されています。2015年改訂に向けて、我が国からも多くのエビデンスが発信され、国際的な貢献が期待されています。本シンポジウムでは、2010年以後のエビデンスとともにその実践が報告される予定です。

プログラム

9:00-9:05 開会挨拶 氏家良人(第41回日本集中治療医学会会長)

9:05-10:50 トピックス:2015年ガイドライン作成での論点

座長 多田恵一(浜脇整形外科病院)、岡田和夫(日本蘇生協議会会長)

1. BLS 坂本哲也(帝京大学)
2. ALS 相引眞幸(愛媛大学)
3. EIT 石見拓(京都大学)
4. ACS 野々木宏(静岡県立総合病院)
5. 小児 新田雅彦(大阪医科大学)
6. 新生児 田村正徳(埼玉医科大学)

特別発言 Prof. Andrea Gabrielli, (University of Florida College of Medicine)

10:50-11:30 教育講演:ガイドライン作成方法の潮流

座長 石川雅巳(呉共済病院)

1. なぜILCORはGRADEシステムを導入したのか?
野々木宏(静岡県立総合病院)
2. ガイドライン作成に役立つGRADEシステム

大田えりか（国立成育医療研究センター）

11:35-12:05 ポスターセッション（JRC-Award 選考対象）

12:10-13:10 ランチョンセミナー

13:30-15:00 パネルディスカッション：地域における蘇生科学の実践 チーム医療
座長 石井史子（岡山赤十字病院）、藤田 智（旭川医大）

1. 一般市民への CPR 教育方法
西山知佳（京都大学）
2. 心肺停止を来す前の早期発見、認識
浅越博之（岡山旭東病院）
3. 救急搬送時の蘇生効果のモニタリングの試み
伊藤 幹（札幌市消防局）
4. 心肺蘇生に伴う一般市民の PTSD
畑中美穂（名城大学）
5. 行政、地域住民とのコラボレーション
角南和治（岡山協立病院）
6. 心拍再開後ケア実践へのシミュレーション
武田 聡（東京慈恵会医科大学）

15:00-15:15 コーヒーブレイク

15:15-17:00 シンポジウム：救急・集中治療領域における蘇生科学の実践
座長 長尾建（日本大学）、畑中哲生（救急救命九州研修所）

1. 病院前心肺停止に対する ECPR の現状と今後
長尾 健（日本大学）
2. ウツタインデータから見えた心肺蘇生法
北村哲久(大阪大学)
3. 咽頭冷却と脳保護効果
武田吉正（岡山大学）
4. 小児/新生児領域の心肺蘇生とその問題点
茨 聡（鹿児島市立病院総合周産期母子医療センター）
5. 循環器領域における緊急 PCI と蘇生後循環管理
田原良雄（横浜市立大学附属市民総合医療センター）
6. 心拍再開後の急性期神経集中治療
黒田泰弘（香川大学）

17:00- JRC Award 表彰 閉会の辞 岡田和夫（日本蘇生協議会会長）

【単位についてのご案内】

①単位認定学会

日本蘇生学会 指導医申請・更新の単位認定

日本麻酔科学会 専門医申請の単位認定

<単位認定学会に関する問合せ>

日本蘇生協議会

事務局電話番号：03-3375-3116

メールアドレス：jrc-office@umin.ac.jp

②J-ReSS のみの参加登録者 参加単位 5 単位

※ご注意：日本集中治療医学会は単位認定学会ではありません。

ただし、第 41 回日本集中治療医学会学術集会に参加登録すれば、

J-ReSS にも参加可能ですので、J-ReSS に参加されれば 5 単位となります。

[お問い合わせ・連絡先]

第 41 回日本集中治療医学会事務局 担当：岡本知子

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野内

TEL:086-235-7426

E-mail:jicm41@cc.okayama-u.ac.jp